

平成23年度 実施メニュー実施結果表

No. 29 (当初計画: No. 29)

東北森林管理局

取組名	間伐のトータルコスト削減に向けた現地検討会 (継続)
流域名	北上川中流流域
重点事項番号	②-21
実施箇所及び実施日	岩手県一関市大東町中川・奥州市江刺区米里 (民有林) 平成23年10月27日
取組の背景及び必要性	間伐コストの低減、効率的な森林整備を目的に列状間伐の適切な推進、低コスト路網の作設、高性能林業機械の普及を図り、伐採・搬出に伴う実践に当たっての習熟度を高めるとともに、民有林への普及、定着促進を図る。
取組の内容	北上川中流流域森林・林業活性化センターとともに、低コスト作業システムの実現に欠かすことのできない、低コスト作業路の経年変化について研修会を実施した。 現地では、数年前に作設した低コスト作業路の経年変化を検証し、今後、作設にあたっての注意すべき事項について出し合った。
国有林担当部局・役割	岩手南部森林管理署：助言等
連携協働相手先・役割	北上川中流流域森林・林業活性化センター：資料作成
取組の結果、反響、今後の課題等	高性能林業機械を有機的に組み合わせたシステム構築が必要不可欠であると認識した。今後とも、技術向上に向け現地検討会を持続していく必要がある。
PRの実施状況及びその期待する効果	PR：プレスリリース 効果：多くの林業技術者に低コスト作業システムの必要性を認識していただいた。